

子どもの森づくり通信

(発行:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」 フラグシップ園会報 (2012年10月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264 http://www.kodomono-mori.net mailto:info@kodomono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報を お送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



朝夕が肌寒くなってまいりました。

季節の変わり目、体調管理にご留意ください。 子どもの森づくり運動「復興グリーンウェイブ」の活動が始まりました。 皆様のご参加をお待ち申し上げます。

(目次)

- 1. 植樹活動レポート
- 2.「東北復興グリーンウェイブ」どんぐり拾い会レポート
- 3. 事務局からのお知らせ

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。 しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、 そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を 通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという 全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

・運 営:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク

・特別協賛 :日本郵政グループ

•後援/協力:(社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会

(社)国土緑化推進機構 NPO法人C·C·C 富良野自然塾

全国森林インストラクター会 NPO法人自然体験活動推進協議会

NPO法人MORIMORI ネットワーク (社)日本オート・キャンプ協会

(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部



1. 植樹活動レポート

フラグシップ園の植樹活動風景をご紹介します。活動の詳細はホームページをご覧ください。

■島根県「ちどり保育所」植樹会

日時:2012年10月9日(火) 主催:ちどり保育所 植樹場所:園庭







■福島県「田島保育園」植樹会

日時:2012年10月12日(金) 主催:田島保育園 植樹場所:弁天山「山神様神社」もよりの山林 ご来賓:南会津農林事務所 林業課 弓田美和主査 横町地区 湯田信吾区長









2. 子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」どんぐり拾い会レポート

子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」の活動として、宮城県と岩手県の保育園(所)の園児たちが、 全国に配られるどんぐりを拾う活動が行われました。以下、事務局河内によるレポートです。

●宮城県「バンビの森保育園」どんぐり拾い活動 日時:2012年10月18日(木) 場所:グリーンピア岩沼 この日は、恒例の「芋ほり大会」と「どんぐり拾い会」合同の親子参加活動日でした

まず、事務局から復興グリーンウェイブについて説明させてもらいました。「今回は特別などんぐり拾いだよ」と言ったら、子どもたちもやる気スイッチが入ったみたいです。広場から山を登って森に入り、入り口のところでどんぐりの木と別の木の見分け方を確認し、道沿いに奥へと進んでいきます。入り口付近からじっくりとどんぐり探しをする親子や、どんどん先へ進もうとする子どもと、森の中に大きく散らばってのどんぐり拾いとなりました。現地のどんぐりは今年は不作で、数が確保できるか不安でしたが、子も保護者も全国に届けるどんぐりを沢山集めようと熱心に、でも楽しみながら頑張ってくれました。終了後広場に戻り、20Lのポリ袋に集めたどんぐりを回収です。おかげで、大きな袋の半分ほどのどんぐりが集まりました。贈呈式では、その重たい袋を代表の2人の子が大切に持って、子森事務局の河内に手渡してくれました。頂いたどんぐりを水に入れてきちんと選別し、水に沈んでしっかりしたどんぐりを全国発送用として事務局で確かに預かりました。







●岩手県山田町「織笠保育園」「山田第一保育所」「豊間根保育園」合同どんぐり拾い会活動

岩手県での「復興グリーンウェイブ」のどんぐり拾い活動には、山田町の「織笠保育園」「山田第一保育所」「豊間根保育園」の3園(所)が合同で参加してくれました。 会場は、3本の大きなコナラの木がある「豊間根保育園」園舎前です。まずは豊間根保育園の菅原園長先生から、どんぐりを拾って育てる意義、全国のお友達にも送って被災地のことを思ってもらい、一緒にどんぐりを育てることなどを、お話しいただきました。さらに、事務局からも活動の説明などがあって、みんなで一斉にどんぐりを拾いました。終了後、園庭に移動して各保育園に分かれ、一人一個づつ、それぞれの園のプランターにどんぐりを植え付けました。それから、園児たちから事務局へのどんぐりの贈呈です。子どもたちが拾ったどんぐりが入っているバケツから、一人一人が手に持てるだけのどんぐりを大きな透明の袋に入れてもらい、その袋を代表3人の園児が持って「よろしくお願いします。」と事務局スタッフに手渡してくれました。(どんぐりを拾う活動は、後1回、岩手県「駒形保育園」において実施されます。)







3. 事務局からのお知らせ

1)子どもの森づくり運動「東北ブロック研修会2012」参加園募集のご案内

①実施概要

- ・主 催:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ·協 力:岩手県私立保育園連盟/駒形保育園 / 社会福祉法人三心会
- •日 程:2012年11月27日(火)、28日(水)
- ·会 場:岩手県花巻温泉
- ・内 容: 子どもたちの豊かな資質づくりのための「自然体験活動」、環境の時代を生きていく子どもたちの ための「環境学習」、東日本大震災を踏まえて緊急に求められる「危機管理」を考える。
- •参加費:研修費15000円
 - * 研修費、宿泊費、懇親会、28日朝食含 * 宿泊は、複数での部屋割りとなります。
- •募集人数:40名(先着順) 最低催行人員:10名
- •募集締切:2012年11月15日(木)
- ・参加申込み:事務局までお問合せ下さい。(tel:03-5711-0362 Mailto:info@kodomono-mori.net)

②実施スケジュール案(変更あり)

11月27日(火)

13:00 受付/集合

13:30 開会

基調講演:阿部哲雄氏 (山田町第一保育所 所長)

14:30 危機管理講座(実技含む) 講師:鎌田修広氏 (株)タフ・ジャパン 代表

17:30 講座終了/休憩

18:30 懇親会

20:00 終了

11月28日(水)

8:30 自然体験·環境学習講座①(活動意義) 講師:大石康彦氏 (体) 本社総合研究所 名麻本社科学園

(独)森林総合研究所 多摩森林科学園 教育的資源研究グループ グループ長

9:45 自然体験・環境学習講座②(活動実践例) 講師:河内和男氏(森林インストラクター) 「子森ネット」森づくりチームリーダー

11:00「東北復興グリーンウェイブ」の提案

11:30 まとめ、ふりかえり

12:00 閉会・現地解散

③講師からのメッセージ



■危機管理 (鎌田修広氏)

カリスマ(カリアゲ&スマイル)元 消防体育教官の提唱する防災・ 減災の「究極の備え=日頃の意 識」子どもの命を預かるプロとして 一緒にネガティブに考え、ポジティ ブに行動してみませんか?



■自然体験・環境学習講座① (大石康彦氏)

自然体験活動や環境学習は、幼 少期の子どもたちの生きる力を育 み、持続可能な社会の担い手に なるタネを蒔いてくれます。その可 能性を一緒に探りましょう。

(体験実習あり)



■自然体験·環境学習講座② (河内和男氏)

全国の幼稚園、保育園における自然体験活動と環境学習の取組みとして、園児たちと「子どもの森づくり運動」を実践中。その活動の実際や、園で簡単にできる森の工作等をご紹介します。

2)子どもの森づくり運動「復興グリーンウェイブ」始まる!参加園募集のご案内

「子どもの森づくり運動」のこれまでに積み上げる「東日本大震災」復興支援活動として、東北のネットワーク 園による「どんぐり拾い」活動が実施され、「東北復興グリーンウェイブ」が始まりました。わたしたちは、東北の子ど もたちから受け取ったどんぐりを、できるだけ多くの全国のネットワーク園に届けたいと思っております。 皆様のご参加をお待ち申し上げます。活動の詳細、及び参加申込みは、別紙資料をご参照願います。

ホームページからもお申込みいただけます。